

# 未来

筆者は、昨年度の生徒会長山口桃佳さん  
令和3年12月14日 第12号

新型コロナウイルス感染症により、日本中、世界中が前例のない困難に直面しています。

このような時にでも郡山第一中学校生徒一人一人が、夢や未来に向かって「あきらめない」との強い思いを抱き、進路実現を果たしてほしいとの願いがあります。「未来をあきらめない」「未来は変えられる」

文責 校長 宗形 俊二

## 合唱部と吹奏楽部 ともに上位大会での活躍に期待!

### 【祝 金賞! (全国推薦) 合唱部】

12日の福島民報新聞にも掲載されましたが去る12月11日(土)、福島市音楽堂において第38回福島県声楽アンサンブルコンテストが開催されました。本校からも合唱部が参加し、豊かな表現力と見事なハーモニー、品のある歌声ですばらしい演奏を披露しました。10月31日に大分県で開催された全日本合唱コンクールから1か月余りの時間の中で、新たな2曲を完成させ、結果は、見事「金賞」と全国推薦、そして総合第3位の福島テレビ賞を受賞することができました。全国大会は令和4年3月18日(金)に福島市音楽堂で開催予定です。

### 【祝 県大会出場 吹奏楽部】

去る12月4日(土)、須賀川市文化センターにおいて、第49回福島県アンサンブルコンテスト県南支部大会が開催されました。本校からは、1・2年生から3グループ(管打楽器八重奏・金管八重奏・木管八重奏)を編成し参加しました。県南支部から県大会への推薦グループ数は、9グループと決まっており、結果は、見事3グループとも県大会の出場権を獲得しました。県大会は、令和4年1月15日(土)にいわき芸術文化交流館アリオスで開催予定です。

## 十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業 最優秀賞

去る12月11日(土)、福島テルサにおいて令和3年度の「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」の受賞式が行われました。本校から1年遠藤海翔君とお母さんが絆部門で最優秀賞を受賞され、鈴木県教育長様から賞状等が授与されました(12月12日付けの福島民報新聞に掲載)。作品は次のとおりです。おめでとうございます。

○海翔君 「うっせいわ ねえお母さん はら減った」

○お母さん 「はいはいはい それでも楽しい 反抗期」

## 3年生入試開始! (3年生保護者の皆様へのご願い)

「光陰矢のごとし」、師走に入り今年もあと2週間余りとなりました。そのような中、高校入試が開始されており、すでに本校生徒も受験に臨んでいます。来年の1月には、日大東北高等学校、尚志高等学校、帝京安積高等学校、郡山女子大附属高等学校などの受験が実施されます。

コロナ禍の中ではありますが、3年生の皆さんは、「新しい生活様式」に基づく生活を徹底しながら、受験勉強に励んでいることと思います。3年生の皆さん、自分の進路実現に向けてさらにギアをあげて勉強に取り組むことを期待しています。頑張り3年生!(^^)!

学校といたしましては、担任を中心に生徒一人一人に対して丁寧に対応してまいりますとともに、進路事務には遺漏のないよう取り組んでいます。そこで、3学年の保護者の皆様方には、大切なお子様の進路実現に向けて、関係書類等の提出や納入期限にはゆとりを持って対応いただきますようよろしくお願いいたします。